

## 木造建築士免許申請書

(記入上の注意) 数字は、算用数字を用い、※欄は、記入せず、□のある欄は、該当する□の中に $\chi$ 印をつけてください。外国の建築士免許を受けた方は、「試験」欄に、その免許の名称、免許者名及び免許の年月日を記入してください。

私は、木造建築士の免許を受けたいので、戸籍謄本(抄本)及び登記事項証明書を添えて、申請します。 私は、下記事項が真実かつ正確であることを誓います。  令和 年 月 日  <div style="text-align: right;">氏名.....印 (署名)</div> 群馬県指定登録機関 一般社団法人群馬建築士会会長 あて					
ふりがな 氏名		生年 月日	昭和 平成	年 月 日 生	写真添付  縦4.5cm×横3.5cm 無帽・正面・ 上半身・無背景・ カー(原則) 〔裏面〕 撮影年月日・氏名・ 合格証番号
本籍			性別	男□ 女□	
現住所	〒				
試験	木造建築士の試験に合格した時期		令和 年		
	合格通知日付	年 月 日	合格通知番号	第	号
欠格事項	1 後見開始又は保佐開始の審判(禁治産又は準禁治産の宣告もこれに該当するとみなされます。)を受けていますか。				いる□ いない□
	2 禁錮以上の刑に処せられたことがありますか。 あるときは、その罪及び刑 あるときは、その刑の執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日				ある□ ない□ .....年 月 日
	3 建築士法の規定に違反して、又は建築物の建築に関し罪を犯して罰金の刑に処せられたことがありますか。 あるときは、その罪及び刑 あるときは、その刑の執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日				ある□ ない□ .....年 月 日
	4 建築士法第9条第1項第4号又は第10条第1項の規定により一級建築士、二級建築士又は木造建築士の免許を取り消されたことがありますか。 あるときは、その建築士の種類と取消年月日				ある□ ない□ .....年 月 日 ( 建築士)
	5 建築士法第10条第1項の規定による業務の停止の処分を受け、その停止の期間中に建築士法第9条第1項第1号の規定により一級建築士、二級建築士又は木造建築士の免許を取り消されたことがありますか。 業務の停止の処分を受けたことがあるときは、その停止の期間				ある□ ない□ .....年 月 日から .....年 月 日まで
※ 審査	※照合		※登録	※発行	払込証明書又は領収書 19,200円は、  <u>裏面に貼付してください</u>
	写真	戸籍	建築士 名簿	建築士 免許証	
	合格者 名簿	登記			
※ 登録番号	第		号		
※ 登録年月日	年 月 日				